

周産期登録FileMaker 簡易マニュアル (データ移行編)

2020年10月14日

■このマニュアルの対象：

FileMakerの1.1.0版をダウンロードしたMacユーザーの方々
※2019年から2020年のデータ移行は対象ではありません。

目次

【はじめに】

はじめに	3
------------	---

【事前準備】

1.2.0版ファイルの準備	3
---------------------	---

【周産期FileMakerの差し替え】

データ移行	4
-------------	---

はじめに

本編は周産期FileMaker1.2.0版への差し替え時に、1.1.0版以前のファイルから1.2.0版ファイルへのデータ移行する手順について記載しております。

基本操作に関する手順については（基本操作編）をご参照ください。

<事前準備>1.2.0版ファイルの準備

1.2.0版ファイルをご用意いただき、施設情報の入力を行います。

①ご使用環境が**FileMaker Pro 12以外**の場合

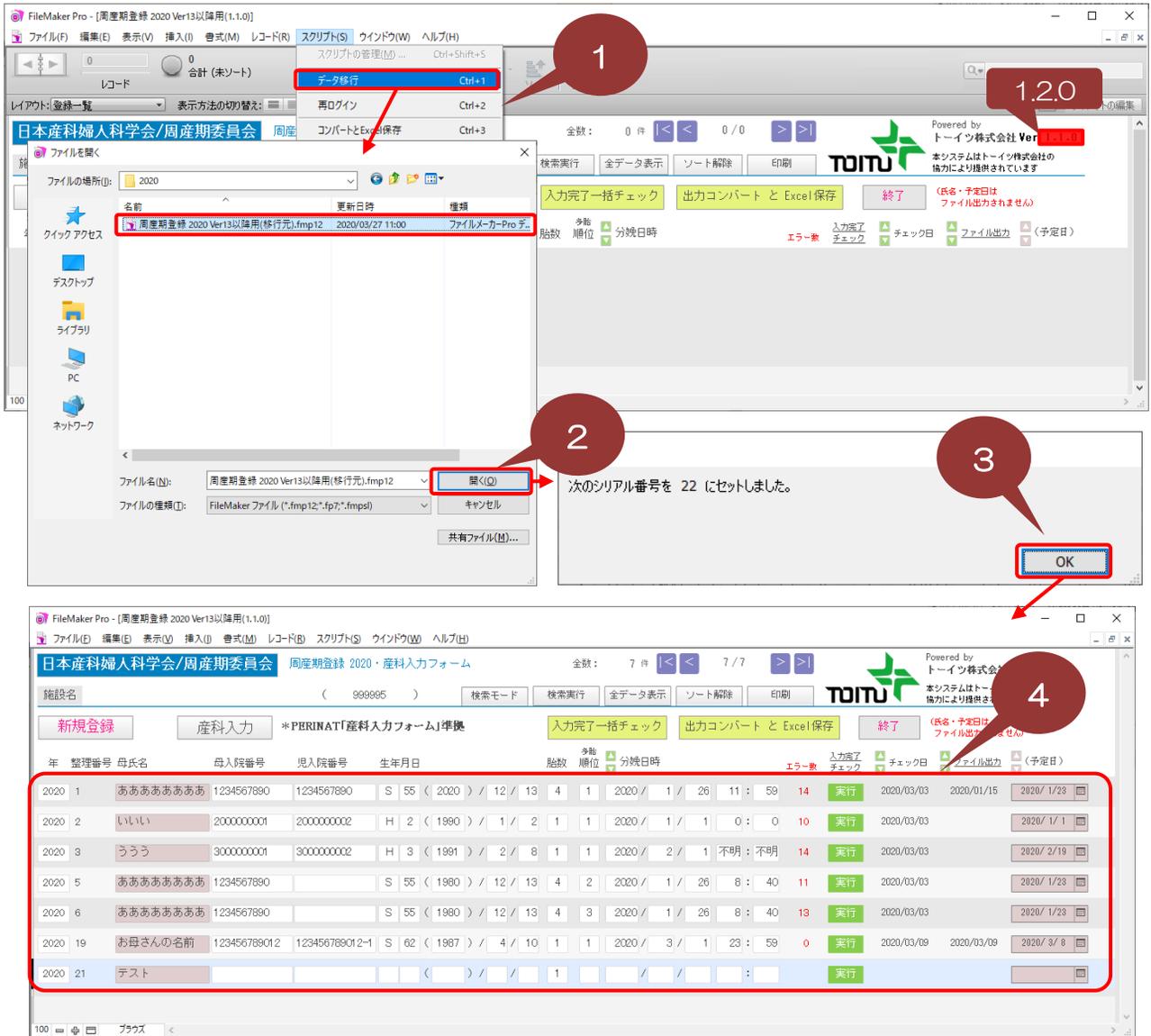
「（基本操作編）<事前準備>周産期FileMakerの準備」
をご参照いただき、日本産科婦人科学会HPよりFileMaker1.2.0版の
ファイルをダウンロードし登録年毎のファイルコピーを行います。

②ご使用環境が**FileMaker Pro 12**の場合

「（基本操作編）<事前準備>FileMaker Pro 12をご使用の方へ」
をご参照いただき、データベースの変換を行います。

【周産期FileMakerの差し替え】データ移行

コピーした1.2.0版ファイルを起動し、1.1.0版以前の登録済みの周産期データを移行します。



①[スクリプト]メニューから[データ移行]をクリックします。

②ファイル選択画面で、移行元ファイル(既に周産期データを入力しているファイル)を選択し、[開く]をクリックします。

③「次のシリアル番号・・・」メッセージ表示されるので [OK] をクリックします。

④データ移行元ファイルの情報が、正常に取り込まれた事を確認します。